

【遠足における新型コロナウイルス感染症予防対策について】

学校では

登校前(家庭での健康観察)

- ◆体温測定と体調を確認し、検温シートを記入します。
- ◆本人または同居家族に風邪症状がある場合は参加を見合わせる。

登校時(児童玄関、教室での健康観察)

- ◆児童玄関で検温シート、マスク着用の確認をします。
- ◆教室でも健康状態を確認します。



施設では

施設などでの過ごし方

- ◆集合場所は、できるだけ解放した広い場所を確保し、一定の距離を保って整列します。
- ◆活動中はマスクを着用して行動します。熱中症予防のため「息苦しくなったときには、一時的にマスクを外したり、片耳にかけて呼吸を整える」など自身の判断でも適切に対応できるように指導する。
- ◆遊具で遊ぶ前には手指の消毒を実施します。
- ◆トイレの際には、時間差で利用するようにするとともに、人との距離を一定に保つようにします。
- ◆昼食時は、対面にならないよう、距離をとって食事をします。
- ◆昼食前に手洗いの時間を十分確保し、手指の消毒を実施します。
- ◆食事やおやつの交換はしません。
- ◆忘れ物をした際、児童間で物品の共有や共用はできません。
- ◆体調の確認をこまめに行います(現地到着時、昼食前後、現地出発時等)

もしもの時には

体調不良時(現地での対応について)

- ◆体調不良者がでたときには、体温を測り、体調の確認を行います。
- ◆参加続行が難しいと判断したときには、タクシーで学校まで戻り、保護者と連絡をとり、お迎えを依頼します。

